

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり24.2人と、前週の約2.2倍に増加しています。10月に入ってから急増しており、警報レベル(定点当たり30.0人)に近づいています。

基幹病院(2か所)による迅速診断キット検査結果も増加を続けており、第43週は前週の約1.8倍に増加し(338人→598人)、1週間の検出数としては調査開始以来(2007年4月以降)の最高値となりました。

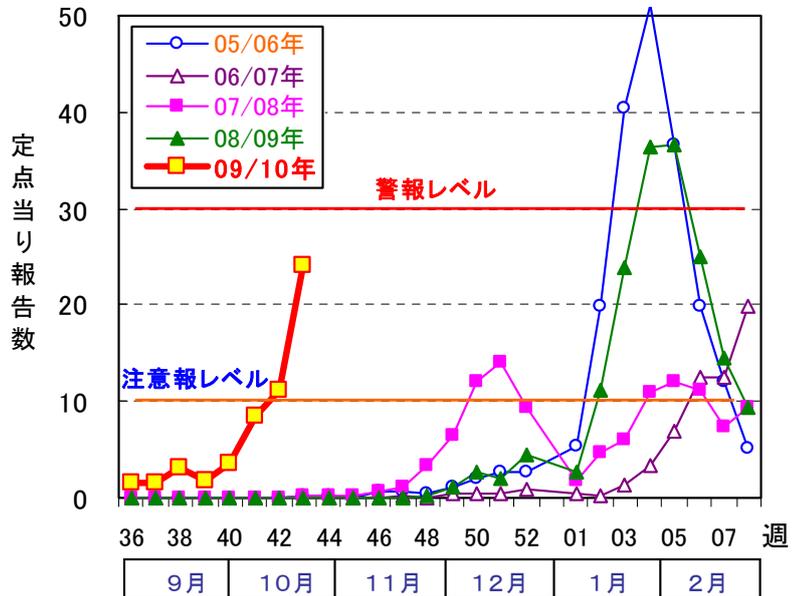
また、休校・学年及び学級閉鎖等も急増しており、第43週の発生件数は前週の58件から91件に大きく増加しました。

今後もさらに増加し、大きな流行になると予想されますので、手洗い・うがいなどの感染予防対策を一層徹底することが大切です。

2. 後天性免疫不全症候群

1件の報告があり、2009年の累計は19件(エイズ4件、HIV感染者15件)と、昨年の年間報告数を超えました。

インフルエンザ



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	871	24.19	0.06	↑	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.10	
咽頭結膜熱	4	0.17	0.19		流行性耳下腺炎	33	1.43	0.87	↔
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.48	0.91		RSウイルス感染症	9	0.39	0.18	
感染性胃腸炎	66	2.87	6.31	↔	急性出血性結膜炎	1	0.13	-	
水痘	15	0.65	0.75	↗	流行性角結膜炎	9	1.13	0.63	
手足口病	6	0.26	0.12		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	-	-	0.12		無菌性髄膜炎	-	-	0.11	
突発性発しん	12	0.52	0.56		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.52	
百日咳	3	0.13	0.06		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況(新型インフルエンザを除く)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	3	169	男性(20歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
5	後天性免疫不全症候群	1	19	男性(30歳代)・感染者・推定感染地域: 国外

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
報告数	広島市	第39週	68	2	5	51	12	3	1	16	7	4	18	5	-	15	-	1	2	-
		第40週	129	3	13	58	28	4	-	9	5	5	27	3	-	12	-	-	-	-
		第41週	308	3	14	74	14	2	-	16	6	2	27	1	-	7	-	2	2	-
		第42週	402	2	12	65	10	9	3	10	5	1	22	5	-	2	-	-	1	-
		第43週	871	4	11	66	15	6	-	12	3	1	33	9	1	9	-	-	-	-
定点当り	広島市	第39週	1.84	0.08	0.21	2.13	0.50	0.13	0.04	0.67	0.29	0.17	0.75	0.21	-	1.88	-	0.14	0.29	-
		第40週	3.49	0.13	0.54	2.42	1.17	0.17	-	0.38	0.21	0.21	1.13	0.13	-	1.50	-	-	-	-
		第41週	8.56	0.13	0.61	3.22	0.61	0.09	-	0.70	0.26	0.09	1.17	0.04	-	0.88	-	0.29	0.29	-
		第42週	11.17	0.09	0.52	2.83	0.43	0.39	0.13	0.43	0.22	0.04	0.96	0.22	-	0.25	-	-	0.14	-
	全国	第41週	12.92	0.07	0.78	2.36	0.40	0.60	0.06	0.56	0.02	0.40	0.66	0.17	0.01	0.40	0.01	0.03	0.25	0.02
	第42週	17.65	0.07	0.65	2.06	0.54	0.55	0.06	0.51	0.02	0.25	0.56	0.18	0.01	0.36	0.01	0.02	0.34	0.03	

■新たに判明した病原体検出状況(新型インフルエンザの検査結果は下表のとおり)

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	0	男	2009/08/20	咽頭拭い液 髄液	コクサッキーウイルスB2型
その他の消化器疾患	1	女	2009/09/22	糞便	アデノウイルス1型
麻しん疑い	1	男	2009/08/28	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

■広島市における新型インフルエンザ発生状況(PCR検査確定例)

第43週

サーベイランスの種類	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	合計
病原体サーベイランス	8	13	2		2			1	26
入院サーベイランス	1	1							2
その他									
合計	9	14	2		2			1	28

2009年累計(7月24日以降)

サーベイランスの種類	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	合計
病原体サーベイランス	30	65	15	1	2	1		3	117
入院サーベイランス	9	6	1	3			1		20
その他	3	5	3						11
合計	42	76	19	4	2	1	1	3	148

- ・すべて広島市衛生研究所のPCR検査による確定例です。
- ・病原体サーベイランスは、病原体定点において原則ランダムにインフルエンザ様疾患の患者の検体を検査するものです。
- ・入院サーベイランスは、新型インフルエンザによる重症者の発生動向を把握するなどの目的で、入院患者の検体を検査するものです。
- ・病原体サーベイランスの患者で入院した場合は、入院サーベイランスに計上します。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2009年第43週(10月19日~10月25日)